

第8回 聖徳大学心理教育相談所主催講演会

少子高齢化社会と 子どもの育ち・ おとなの発達

ワークライフ
 バランスは
 なぜ重要か

参加費
無料

内 容

「少子高齢化社会」としきりにいわれています。激しい社会の変化は、家族のかたちと機能を否応なく変化させました。その結果、晩婚化、非婚化、離婚増、家庭内暴力、過労死や育児不安など、職場でも家庭でも、男性・女性にさまざまな問題現象が生じています。子どもの育ちとおとなの発達双方に生じている問題に、私たちはどのように対処すればよいのでしょうか。ワークライフバランス（仕事と生活の調和）の大切さを発達心理学の研究から考えながら、これからの家族、親と子の関係について提案します。

日時 平成27年 **5月23日** (土) 13:00~14:30

会場 聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)14階
 千葉県松戸市松戸1169 JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

定員 100名(事前申込不要)

主催 聖徳大学心理教育相談所

後援 松戸市教育委員会、市川市教育委員会、柏市教育委員会、取手市教育委員会

講 師



柏木 恵子
 (東京女子大学名誉教授、
 教育学博士)

講師のプロフィール

東京女子大学文学部卒業、東京大学大学院教育心理学専攻博士課程修了。教育学博士。2011年叙勲「瑞宝中綬章」を受賞。現在、東京女子大学名誉教授。専攻は、発達心理学、家族心理学。

主な著書

- 「親と子の愛情と戦略」(講談社現代新書)
- 「子どもという価値」(中公新書)
- 「家族心理学」(東京大学出版会)
- 「子どもが育つ条件」(岩波新書)
- 「おとなが育つ条件」(岩波新書) 等



お問い合わせ▶▶▶

聖徳大学心理教育相談所

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

電話：047-308-3887(直通)

URL：http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/sinri/

